

緊急雇用創出基金事業 「障がい者雇用促進人材育成事業」
委託候補者選定結果

1 選定会議の日時、場所

平成25年6月11日（火曜日） 午前10時00分から午後12時10分
大阪府庁 別館8階 共用会議室1

2 審査方法

- ・提案書類の審査
- ・提案事業者によるプレゼンテーションと質疑応答

3 提案事業者（申込順）

- ・株式会社ルート
- ・一般社団法人おおさか人材雇用開発人権センター

4 選定結果

- ①最優秀提案事業者 一般社団法人おおさか人材雇用開発人権センター
- ②評価点 合計88点（うち企画提案部分78点、価格提案部分10点）
- ③提案価格 62,460,200円（消費税込）
- ④選定の理由

事業目的・事業内容を十分に理解した高い水準の提案であると認められ、特に、以下の点が優れていたため。

- ・事業内容について細部にわたり具体的な提案がなされていた。
- ・スケジュールが明確で実現性が高い。
- ・障がいのある方への就労支援の実績が豊富であり、社会的事業に取り組む熱意が感じられた。

5 選定会議委員（50音順）

委 員 名	選 任 理 由
岩本 吉志子 （日本公認会計士協会）	事業の適切な運営について、法人の財務内容や雇用条件等を、会計（経理）等に精通した専門家としての立場から審査していただくため。
加藤 司 ◎ （大阪市立大学大学院経営学研究科 教授）	障がい者雇用は企業の雇用マインドや流通トレンドなどの経済動向に左右されやすいことから、職場実習の内容や事前学習が企業トレンドをふまえたものであるかを、教育的視点をふまえ、学識経験者としての立場から審査していただくため。
黒川 健三 （羽曳野市商工会 会長）	中小企業等の経営や失業者の現状、人材育成、人材確保の状況に精通しており、企業経営者の立場から審査していただくため。

◎選定会議議長